

児童の実態（NRTの結果）

学年/教科	国語		算数	
2年	偏差値平均	50.8	偏差値平均	50.6
3年	偏差値平均	53.1	偏差値平均	55.3
4年	偏差値平均	55.4	偏差値平均	54.6
5年	偏差値平均	52.5	偏差値平均	48.6
6年	偏差値平均	53.7	偏差値平均	53.4

※2年生の国語・算数がやや低い。（国語一領域：書くこと）
 ※5年生の算数が低い。（領域：数と計算・図形・変化と関係）
 （観点：知識・技能）

教育目標

やさしい子ども
 かしこい子ども
 たくましい子ども

めざす教師像

- 使命感と誇りを持ち、子どもと向き合う教師
- 日々の授業を大切に、子どもの心に灯をともし教師
- 心身ともに健康で感性豊かな教師
- 互いに磨き合い高め合う教師
- 業務改善に取り組む教師

「互いのよさを生かして、力を合わせる子ども」の育成

基礎基本となる学習内容の確実な定着と思考力や解決力の育成を図る。

児童が主体的に考え、表現し、互いに学び合う時と場の設定

授業の工夫・改善

◇ 基礎・基本の定着

- 授業スタンダードの意図的活用
- 授業のねらいの明確化と習熟時間の確保
- 家庭学習スタンダードの活用啓発

◇ 思考力・解決力の育成

- 体験・経験を試行の段階での活用
- 情報収集・取捨選択の機会の設定
- 見通しが持てる課題設定

- 単元全体の指導計画の見直し
- 学ぶ「意味と意欲」を持たせるめあて
- 思考を深める発問の工夫
- 書く目的や内容・方法を明確にした指導
- 学習内容が確認できる・次時につながるまとめ
- 自ら考え・様々な考えに触れることで考えが広がり、深まる時と場の設定
- 学習の跡が分かり、自分なりの創意工夫ができるノート指導

◇ 主体的な学びの時と場

- めあてづくりの工夫
- 一人一台の端末を活用し、児童相互に考えをリアルタイムで共有する双方向での意見の交流の活性化
- 効果的なノートの取り方の指導
- 外部講師の有効活用（出前授業の実践）
 学校図書館の活用推進（読書ファイル・カードの活用）

◇ 指導体制の工夫

- 授業スタンダード・ABCシートの活用
 ・ポイントを絞っての取り組み
 ・PDCAを実践し、授業力、指導力の向上を図る
- 国語タイム・算数タイムの計画的な実施
- 個に応じた指導の充実
 ・基礎的な理解
 ・発展、応用的な学習
- 少人数指導の充実
- 特別支援教育の考え方に立った指導計画
- 日常的な授業参観と指導助言
- 学校・教師自身の強み・弱みを把握し、指導・授業・研修に活用

◇ 家庭との連携

- 家庭学習スタンダードの有効活用
 ・自己マネジメント力の育成
 ・復習定着型
 ・発展・応用型
 ・予習型
 ・自己課題型
- 家庭との課題の共有・共通理解
- 自主的な家庭学習の習慣化
- メディアコントロールデーの設定と実施
- 読書の推進
- 家庭学習と学習の習慣化の理解と協力
- 目的意識を持たせる家庭学習

◇ 校内研修の充実

- 小教研「国語」の研究を進める。
- めあてとまとめの融合性
- 計画的な板書（学習内容と考えの掲示）
- タブレット端末の授業での活用方法の習得（プログラミング教育と思考の充実）
- 日常的に自分なりの考えを持ち、表現できる時間と場の設定（グループ学習の活用）
- 電子黒板・デジタル教科書の有効活用
- 各教職員が目的意識を持ち、研修を通して授業力・指導力の向上を図る。
- 教職員間のコミュニケーションの活性化

